千葉県企業経営動向調査 (2010年 10~12月期)

概要

- 1. 県内企業の業況判断BSI(全産業、以下同じ)は、2期ぶりに改善した(前回〈10年7~9月期〉比+2.3改善)。水準は16期連続で「悪化」超となった。
 - ・製造業では大企業は大幅に改善したが、中小企業は悪化した。非 製造業では大企業、中小企業ともに改善した。
 - 先行きBSIは大幅に悪化する見込み。
- 2. 売上BSIは2期ぶりに改善し、水準は17期連続で「減少」 超となった。
 - 先行きBSIは再び悪化する見込み。
- 3. 収益BSIは2期ぶりに改善し、水準は20期連続で「悪化」 超となった。
 - ・先行きBSIは再び悪化する見込み。
- 4. 販売価格BSIは4期ぶりに低下し、水準は9期連続で「低下」 超となった。
 - 先行きBSIは再び上昇する見込み。
- 5. 資金繰りBSIは7期ぶりに悪化し、水準も2期ぶりに「苦しい」超となった。
 - ・先行きBSIは更に悪化する見込み。
- 6. 10 年度設備投資計画額(全産業)は、09 年度実績額比+6.6% 上回った。期初計画比では△0.6%の下方修正となった。
- 7. 雇用BSIは、6期連続で改善したが、水準は9期連続で「過剰」 超となった。
 - ・先行きBSIは「過剰」超幅が拡大する見込み。

千葉経済センター

(公益財団法人ひまわりベンチャー育成基金)

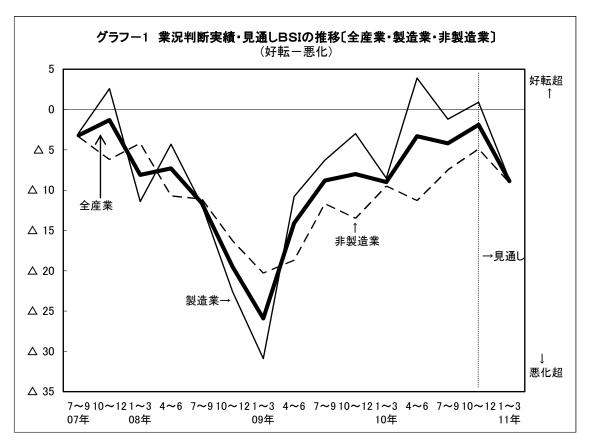
1. 業況判断実績・見通しBSI(グラフ1)

10年10~12月期の県内企業の業況判断BSI(全産業)は△1.9と2期ぶりに改善した(前回〈10年7~9月期〉比+2.3改善)。水準は16期連続で「悪化」超となった。製造業は0.9(同+2.1改善)、非製造業も△4.9(同+2.6改善)とともに改善した。製造業では、大企業は大幅に改善したが、中小企業は僅かながら悪化した。非製造業では、大企業、中小企業ともに改善した。業種別には、製造業では、一般・精密機械、電気機械、輸送用機械などは悪化したが、鉄鋼・非鉄金属、食料品、窯業・土石、石油・化学は改善した。非製造業では運輸・倉庫、小売、サービスは悪化したが、建設、ホテル・旅館、卸売は改善した。

先行き(11年1~3月期)の業況判断BSI(全産業)は大幅に悪化する見込み。

			実 績			見道	重し	
			10年			11年		
	1~3月	4~6月	前回比	1~3月	実績比			
全産業	△ 9.0	△ 3.3	△ 4.2	△ 1.9	2. 3	△ 8.9	△ 7.0	
製造業	△ 8.5	3. 9	Δ 1.2	0. 9	2. 1	△ 8.7	△ 9.6	
大 企 業	0.0	10.6	0.0	6. 7	6.7	△ 3.9	△ 10.6	
中小企業	△ 11.9	0.9	△ 1.7	△ 1.8	△ 0.1	△ 11.0	△ 9.2	
非製造業	△ 9.5	△ 11.3	△ 7.5	△ 4.9	2. 6	△ 9.1	△ 4.2	
大 企 業	△ 5.1	△ 14.3	△ 8.1	△ 4.8	3. 3	△ 6.0	△ 1.2	
中小企業	△ 14.5	△ 8.1	△ 6.9	△ 5.0	1.9	△ 12.7	△ 7.7	

			実 績			見i	重し
			10年			11	年
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	前回比	1~3月	実績比
食 料 品	△ 12.1	1.6	△ 6.5	6. 1	12.6	△ 12.1	△ 18.2
石油 ・化学	△ 6.9	5.0	0.0	2. 7	2. 7	△ 5.3	△ 8.0
プラスチック	△ 20.0	△ 4.6	0.0	0.0	0.0	△ 18.8	△ 18.8
窯業・土石	△ 4.2	△ 3.9	4. 2	11.6	7.4	7. 7	△ 3.9
鉄鋼・非鉄金属	△ 8.4	△ 12.5	△ 22.8	△ 9.1	13. 7	△ 22.8	△ 13.7
金属製品	△ 5.0	△ 4.0	0.0	0.0	0.0	△ 14.3	△ 14.3
一般・精密機械	△ 15.7	26. 7	20.0	3.4	△ 16.6	6. 7	3. 3
電気機械	25.0	31. 3	18.8	7.2	△ 11.6	△ 7.2	△ 14.4
輸送用機械	3.0	0.0	△ 12.5	△ 13.3	△ 0.8	△ 13.4	△ 0.1
その他製造	△ 26.7	10.6	△ 2.8	△ 3.0	△ 0.2	△ 5.9	△ 2.9
建設	△ 16.7	△ 20.5	△ 11.6	11. 4	23.0	△ 9.1	△ 20.5
運輸・倉庫	△ 12.5	7. 2	9. 1	△ 8.4	△ 17.5	△ 8.4	0.0
卸売	△ 14.0	△ 10.7	△ 7.2	3. 7	10.9	△ 5.4	△ 9.1
小 売	△ 10.0	△ 15.0	△ 4.6	△ 12.9	△ 8.3	△ 6.5	6.4
ホテル・旅館	△ 15.4	△ 8.4	△ 5.0	8.3	13. 3	△ 16.7	△ 25.0
サービス	△ 1.0	△ 11.1	△ 12.2	△ 13.7	△ 1.5	△ 11.0	2. 7



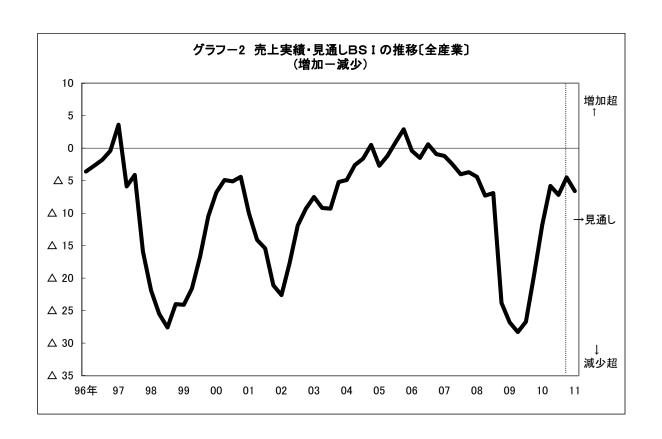
2. 売上実績・見通しBSI (グラフ2)

売上BSI (全産業) は \triangle 4.5 (前回比+2.7) と2期ぶりに改善し、水準は17期連続で「減少」超となった。 製造業(同+2.9)、非製造業(同+2.6)ともに改善した。業種別には、プラスチック、運輸・倉庫、石油・化 学などは悪化したが、ホテル・旅館、金属製品、建設などは改善した。

先行きの売上BSI (全産業) は再び悪化する見込み。

			実 績			見追	重し	
			10年			11年		
	1~3月	4~6月	前回比	1~3月	実績比			
全産業	△ 11.8	△ 5.8	△ 7.2	△ 4.5	2. 7	△ 6.6	△ 2.1	
製造業	△ 7.2	△ 0.3	△ 3.2	△ 0.3	2. 9	Δ 2.2	△ 1.9	
大 企 業	7.5	6.3	0.0	2. 9	2. 9	1.0	△ 1.9	
中小企業	△ 12.9	△ 3.4	△ 4.5	△ 1.8	2. 7	△ 3.7	△ 1.9	
非製造業	△ 17.0	△ 12.3	△ 11.6	△ 9.0	2. 6	△ 11.2	△ 2.2	
大 企 業	△ 16.3	△ 13.0	△ 11.3	△ 7.0	4. 3	△ 6.1	0. 9	
中小企業	△ 17.9	△ 11.5	△ 12.0	△ 11.5	0. 5	△ 17.2	△ 5.7	

			実 績			見追	重し
			10年			11	年
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	前回比	1~3月	実績比
食 料 品	△ 17.2	△ 16.7	△ 21.0	△ 18.2	2.8	△ 9.4	8.8
石油・化学	△ 6.8	9. 1	4.8	△ 2.8	△ 7.6	5. 9	8. 7
プラスチック	△ 20.0	4.6	△ 5.0	△ 18.8	△ 13.8	△ 18.8	0.0
窯 業 ・ 土 石	△ 4.2	△ 19.2	△ 8.4	3. 9	12. 3	7. 7	3.8
鉄鋼・非鉄金属	△ 4.2	△ 3.9	△ 12.5	△ 4.6	7. 9	△ 18.2	△ 13.6
金 属 製 品	2. 4	2.0	△ 3.6	10.7	14. 3	0.0	△ 10.7
一般・精密機械	△ 18.8	21.9	0.0	7. 2	7. 2	3. 6	△ 3.6
電 気 機 械	27.8	31.3	12.5	14. 3	1.8	14. 3	0.0
輸送用機械	0.0	3.6	5. 9	0.0	△ 5.9	△ 3.6	△ 3.6
その他製造	△ 12.5	△ 7.9	11. 1	14.7	3. 6	0.0	△ 14.7
建設	△ 25.0	△ 15.9	△ 19.3	△ 6.9	12. 4	△ 13.7	△ 6.8
運輸・倉庫	0.0	7. 2	9. 1	△ 4.6	△ 13.7	△ 4.2	0.4
卸 売	△ 16.0	△ 16.1	△ 8.6	△ 7.2	1.4	△ 7.2	0.0
小 売	△ 20.0	△ 19.4	△ 16.7	△ 14.1	2. 6	△ 13.4	0.7
ホテル・旅館	△ 20.9	0.0	△ 5.0	20.9	25. 9	13. 7	△ 7.2
サービス	△ 15.0	△ 12.2	△ 12.0	△ 15.7	△ 3.7	△ 18.4	△ 2.7



3. 生産・操業度・受注・在庫BSI

(1) 生産実績・見通しBSI(グラフ—3・4)

生産BSI(製造業)は \triangle 0.9 (前回比+0.4)と2期ぶりに改善し、水準は2期連続で「悪化」超となった。 規模別には、大企業は2.9 (同 \triangle 1.4)と悪化したが、中小企業は \triangle 2.8 (同+0.8)と改善した。

業種別には、電気機械、鉄鋼・非鉄金属、石油・化学などは悪化したが、金属製品、窯業・土石、一般・精密機械などが改善した。

先行きの生産BSI (製造業) は悪化の見込み。

			見通し				
				11年			
	1~3月	4~6月	前回比	1~3月	実績比		
製造業	△ 3.1	1.5	Δ 1.3	△ 0.9	0. 4	△ 3.6	△ 2.7
大 企 業	8. 7	8. 2	4. 3	2. 9	△ 1.4	0.0	△ 2.9
中小企業	△ 7.9	△ 1.8	△ 3.6	△ 2.8	0.8	△ 5.2	△ 2.4

			実 績			見迫	通し	
			10年			11年		
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	前回比	1~3月	実績比	
食 料 品	△ 11.0	△ 15.7	△ 19.0	△ 17.8	1.2	△ 11.3	6. 5	
石油 ・化学	0.0	6.8	7.2	0.0	△ 7.2	2.7	2. 7	
プラスチック	△ 16.7	10.0	△ 5.6	△ 12.5	△ 6.9	△ 18.8	△ 6.3	
窯 業 ・ 土 石	0.0	△ 19.2	△ 4.2	3. 9	8. 1	3. 9	0.0	
鉄鋼・非鉄金属	△ 4.2	△ 12.5	△ 9.1	△ 20.0	△ 10.9	△ 25.0	△ 5.0	
金属製品	△ 2.4	2.0	△ 2.0	7. 2	9. 2	0.0	△ 7.2	
一般・精密機械	△ 10.0	28.6	10.0	14. 3	4. 3	17. 9	3.6	
電 気 機 械	27.8	31. 3	6.3	△ 7.2	△ 13.5	0.0	7. 2	
輸送用機械	0.0	12. 5	7.7	3. 9	△ 3.8	△ 7.7	△ 11.6	
その他製造	0.0	2. 9	9.4	16. 7	7.3	△ 3.6	△ 20.3	

(2) 操業度実績・見通しBSI(グラフ-3)

操業度BSI(製造業)は 0.4(前回比+1.1)と 2 期ぶりに改善し、水準も 2 期ぶりに「上昇」超となった。 規模別には、大企業は 4.9(同 $\triangle 0.4$)と小幅ながら 3 期連続で悪化したが、水準は 4 期連続で「上昇」超となった。 業種別には、プラスチック、電気機械、石油・化学などは悪化したが、窯業・土石、金属製品、一般・精密機械などが改善した。

先行きの操業度BSI(製造業)は再び悪化し、「低下」超になる見込み。

						実	績				見通し			
			10年								11年			
		1~	1~3月4~6月7~9月10~12月 前回比							前回比	1~3月 実績比		責比	
製造業		Δ	2. 6		0. 9	Δ	0. 7		0. 4	1. 1	Δ	1. 9	Δ	2. 3
大 企	業		10. 9		6.4		5. 3		4. 9	△ 0.4		2.0	Δ	2. 9
中小企	:業	Δ	8.0	Δ	1.8	Δ	3. 1	Δ	1. 9	1.2	Δ	3.8	Δ	1.9

			実 績			見道	Ðυ
			10年			11	年
	1~3月	4~6月	前回比	1~3月	実績比		
食 料 品	△ 11.0	△ 16.1	△ 15.0	△ 12.9	2. 1	△ 9.7	3. 2
石油 ・化学	△ 2.3	4.6	11.9	2. 7	△ 9.2	5. 3	2. 6
プラスチック	△ 16.7	10.0	5. 6	△ 12.5	△ 18.1	△ 12.5	0.0
窯 業 ・ 土 石	0.0	△ 19.2	△ 8.3	3. 9	12. 2	0.0	△ 3.9
鉄鋼・非鉄金属	0.0	△ 8.4	△ 22.7	△ 20.0	2. 7	△ 20.0	0.0
金属製品	0.0	3. 9	△ 3.9	7.2	11. 1	0.0	△ 7.2
一般・精密機械	△ 3.3	32. 2	13.4	17. 9	4. 5	17. 9	0.0
電気機械	27.8	25.0	6.3	△ 7.2	△ 13.5	14. 3	21.5
輸送用機械	6. 7	16. 7	10.7	3.6	△ 7.1	△ 10.8	△ 14.4
その他製造	△ 11.6	△ 9.4	6.3	14. 3	8. 0	0.0	△ 14.3

(3) 受注実績・見通しBSI(グラフ—3・4)

受注BSI(製造業、建設業)は \triangle 2.4(前回比+0.4)と僅かながら2期ぶりに改善し、水準は2期連続で「減少」超となった。製造業は、大企業(1.1〈同 \triangle 3.5〉)、中小企業(\triangle 3.3〈同 \triangle 0.2〉)とも2期連続で悪化した。建設業は、 \triangle 5.6(同+11.1)と大幅に改善した。業種別には、プラスチック、電気機械などは悪化したが、建設業以外にも金属製品、一般・精密機械、食料品などが改善した。

先行きの受注BSI (製造業、建設業) は再び悪化し、「減少」 超幅が拡大する見込み。

			実 績			見通	ÍΙ
				11年			
	1~3月	4~6月	1~3月	実績比			
製造業+建設業	△ 4.8	1. 1	△ 2.8	△ 2.4	0. 4	△ 6.4	△ 4.0
製造業	△ 3.2	2. 4	Δ 1.0	△ 2.0	Δ 1.0	△ 4.9	Δ 2.9
大 企 業	8.9	10.4	4.6	1. 1	△ 3.5	△ 1.1	△ 2.2
中小企業	△ 8.0	△ 1.4	△ 3.1	△ 3.3	△ 0.2	△ 6.7	△ 3.4

(注) 非製造業は建設のみのため、特に記載せず

			実 績			見迫	通し	
			10年			11年		
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	前回比	1~3月	実績比	
食 料 品	△ 15.5	△ 21.0	△ 20.7	△ 15.5	5. 2	△ 15.6	△ 0.1	
石油·化学	△ 2.3	6.8	7. 2	△ 2.8	△ 10.0	0.0	2.8	
プラスチック	△ 11.1	10.0	0.0	△ 12.5	△ 12.5	△ 18.8	△ 6.3	
窯 業 ・ 土 石	△ 4.2	△ 12.5	△ 9.1	△ 7.7	1.4	3. 9	11.6	
鉄鋼・非鉄金属	0.0	△ 4.2	△ 9.1	△ 15.0	△ 5.9	△ 25.0	△ 10.0	
金属製品	0.0	2.0	2. 0	9. 3	7. 3	0.0	△ 9.3	
一般・精密機械	△ 3.1	28. 1	3. 3	10.0	6. 7	10.0	0.0	
電 気 機 械	27.8	31. 3	12.5	0.0	△ 12.5	16.7	16. 7	
輸送用機械	△ 3.1	7.7	10.0	0.0	△ 10.0	△ 10.8	△ 10.8	
その他製造	0.0	10.0	10.0	10. 7	0.7	△ 3.6	△ 14.3	
建設	△ 16.0	△ 9.5	△ 16.7	△ 5.6	11. 1	△ 19.4	△ 13.8	

(4) 在庫実績・見通しBSI(グラフ-3)

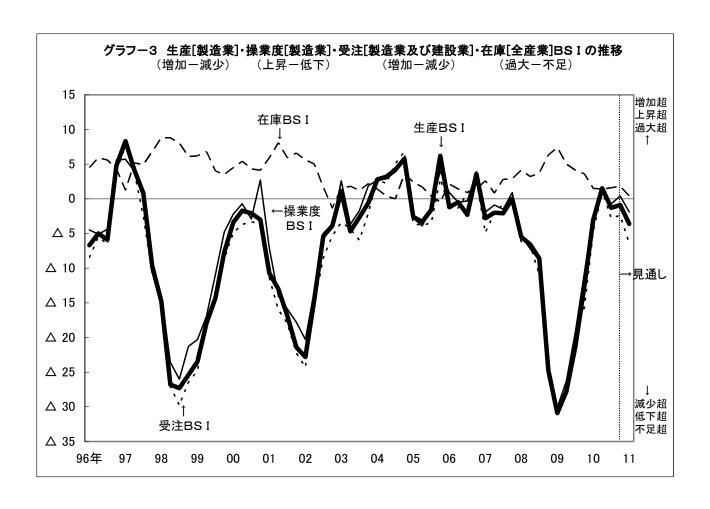
在庫BSI(全産業)は1.8(前回比+0.2)と僅かながら2期連続で悪化し、水準も20期連続で「過大」超となった。製造業は2.6(同△0.1)と改善したが、非製造業が0.9(同+0.9)と悪化した。業種別には、石油・化学、輸送用機械、小売は「不足」超、窯業・土石、鉄鋼・非鉄金属、運輸・倉庫などは「適正」、一般・精密機械、電気機械、プラスチックなどは「過大」超となった。

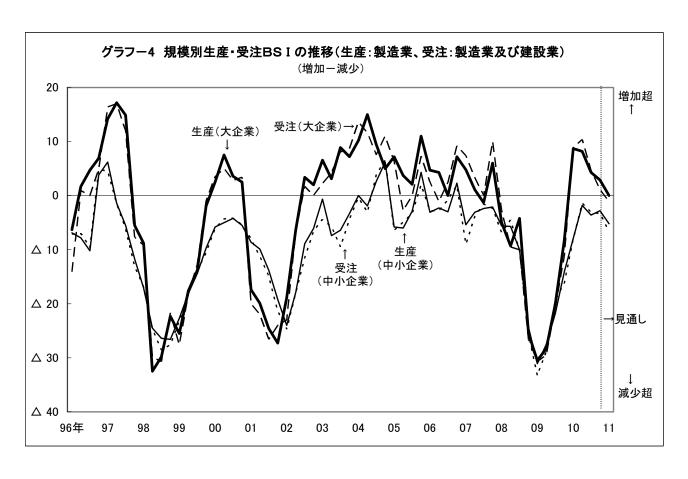
先行きの在庫BSI (全産業) は僅かに改善し、「過大」超幅が縮小する見込み。

Γ				実 績			見追	ήL.	
				10年			11年		
		1~3月	4~6月	前回比	1~3月	実績比			
4	全産業	1.5	1.4	1. 6	1.8	0. 2	0. 4	△ 1.4	
l	製造業	1. 3	0.6	2. 7	2. 6	△ 0.1	0. 7	△ 1.9	
l	大 企 業	1.1	0.0	2. 1	2.0	△ 0.1	△ 1.0	△ 3.0	
l	中小企業	1.3	0.9	3.0	2.8	△ 0.2	1.4	△ 1.4	
l	非製造業	1. 9	2. 8	0.0	0. 9	0. 9	0.0	△ 0.9	
l	大 企 業	2.6	3.4	0.0	1.4	1.4	0.0	△ 1.4	
	中小企業	1.1	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

(注) BSIが大きいと在庫過大であることを表す

				見通	Íυ		
			10年			113	年
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	前回比	1~3月	実績比
食 料 品	△ 1.5	0.0	6. 5	4. 7	△ 1.8	3. 2	△ 1.5
石油・化学	4.8	△ 4.8	2. 5	△ 8.4	△ 10.9	△ 11.8	△ 3.4
プラスチック	11. 1	△ 4.6	0.0	6. 3	6. 3	12. 5	6. 2
窯 業 ・ 土 石	4.6	4.2	0.0	0.0	0.0	△ 4.2	△ 4.2
鉄鋼・非鉄金属	△ 8.4	△ 3.9	0.0	0.0	0.0	△ 4.6	△ 4.6
金 属 製 品	△ 2.5	8.0	2.0	5.8	3.8	5.8	0.0
一般・精密機械	0.0	△ 3.1	3. 4	7. 2	3.8	3. 6	△ 3.6
電 気 機 械	5.6	0.0	0.0	7. 2	7.2	0.0	△ 7.2
輸送用機械	0.0	△ 3.9	0.0	△ 3.6	△ 3.6	△ 3.6	0.0
その他製造	6.3	8.4	5. 6	6. 7	1. 1	3. 4	△ 3.3
建設	△ 7.7	△ 3.3	△ 10.0	3. 6	13. 6	0.0	△ 3.6
運輸・倉庫	0.0	0.0	△ 8.4	0.0	8. 4	0.0	0.0
卸 売	4.0	5. 4	3. 7	3. 9	0.2	3. 9	0.0
小 売	2.3	3.7	1.6	△ 1.7	△ 3.3	△ 1.7	0.0
ホテル・旅館	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
サービス	5. 0	4.2	2. 0	0.0	△ 2.0	△ 1.7	△ 1.7





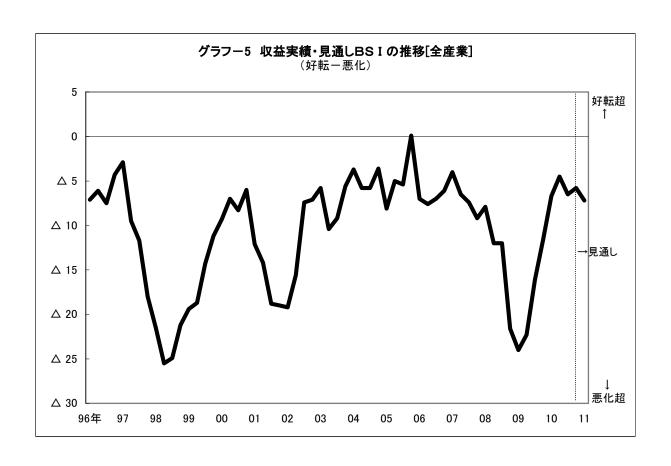
4. 収益実績・見通しBSI(グラフ-5)

収益BSI (全産業) は \triangle 5.8 (前回比+0.7) と2期ぶりに改善した。水準は20 期連続で「悪化」超となった。製造業が \triangle 2.2 (同+0.7)、非製造業も \triangle 9.8 (同+0.7) とともに改善した。水準は製造業の大企業では0.9 (同 \triangle 3.2) と5期連続で「好転」超となり、中小企業では20期連続で「悪化」超となった。業種別には、石油・化学、電気機械、運輸・倉庫などは悪化したが、ホテル・旅館、窯業・土石、一般・精密機械、金属製品などが改善した。

先行きの収益BSIは、再び悪化する見込み。

Г				実 績			見通し		
				10年			11年		
	1~3月4~6月7~9月10~12月 前回比							実績比	
£	产産業	△ 6.7	△ 4.5	△ 6.5	△ 5.8	0. 7	△ 7.2	△ 1.4	
	製造業	△ 3.0	0. 6	△ 2.9	Δ 2.2	0. 7	△ 2.9	△ 0.7	
	大 企 業	12.8	9.8	4.1	0.9	△ 3.2	2. 0	1. 1	
	中小企業	△ 9.1	△ 3.9	△ 5.7	△ 3.6	2. 1	△ 5.1	△ 1.5	
	非製造業	△ 10.9	△ 10.4	△ 10.5	△ 9.8	0. 7	△ 11.9	Δ 2.1	
	大 企 業	△ 9.0	△ 12.4	△ 10.0	△ 8.6	1.4	△ 8.8	△ 0.2	
L	中小企業	△ 13.1	△ 8.2	△ 11.0	△ 11.2	△ 0.2	△ 15.9	△ 4.7	

			実 績			見道	重し
			10年			11	年
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	前回比	1~3月	実績比
食 料 品	△ 4.7	△ 12.5	△ 16.1	△ 15.2	0.9	△ 7.8	7.4
石油・化学	2.3	6.9	11.9	△ 5.6	△ 17.5	11. 1	16. 7
プラスチック	△ 10.0	4.6	△ 15.0	△ 12.5	2. 5	△ 18.8	△ 6.3
窯業・土石	4.2	△ 11.6	0.0	15. 4	15. 4	11.6	△ 3.8
鉄鋼・非鉄金属	0.0	△ 3.9	△ 12.5	△ 10.0	2. 5	△ 18.2	△ 8.2
金属製品	△ 6.9	2.0	△ 1.9	1.9	3.8	△ 7.7	△ 9.6
一般・精密機械	△ 15.7	12. 5	0.0	6. 7	6.7	0.0	△ 6.7
電気機械	22.3	25.0	18.8	7.2	△ 11.6	14. 3	7. 1
輸送用機械	△ 3.0	10.7	△ 3.0	△ 3.3	△ 0.3	△ 7.2	△ 3.9
その他製造	△ 6.3	△ 5.9	0.0	5. 9	5. 9	0.0	△ 5.9
建 設	△ 19.6	△ 16.0	△ 18.0	△ 13.7	4.3	△ 11.4	2. 3
運輸・倉庫	4.6	7.7	9. 1	0.0	△ 9.1	△ 5.0	△ 5.0
卸売	△ 20.0	△ 11.1	△ 8.6	△ 13.0	△ 4.4	△ 17.4	△ 4.4
小 売	△ 8.0	△ 9.7	△ 12.5	△ 16.2	△ 3.7	△ 12.1	4. 1
ホテル・旅館	△ 3.9	△ 8.3	△ 5.0	12. 5	17. 5	0.0	△ 12.5
サービス	△ 9.0	△ 13.4	△ 12.0	△ 9.6	2. 4	△ 13.7	△ 4.1



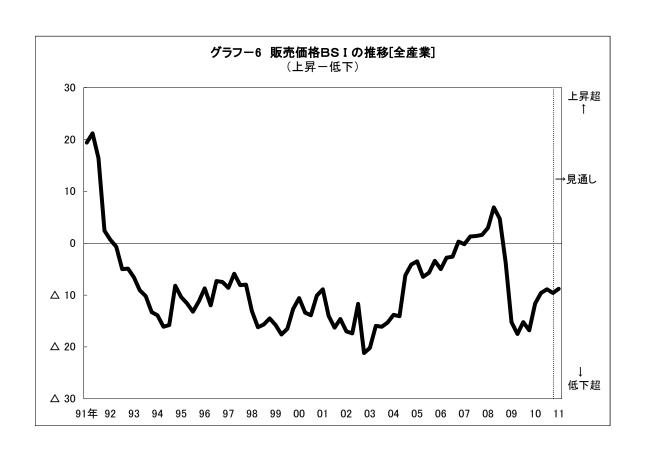
5. 販売価格実績・見通しBSI(グラフ-6)

販売価格BSI(全産業)は \triangle 9.6(前回比 \triangle 0.7)と4期ぶりに低下し、水準は9期連続で「低下」超となった。製造業が \triangle 9.4(同 \triangle 0.9)、非製造業も \triangle 9.8(同 \triangle 0.2)とともに低下したが、非製造業の大企業は \triangle 5.9(同+4.8)と2期連続で改善した。業種別には、運輸・倉庫、ホテル・旅館、小売などは上昇したが、サービス、電気機械、プラスチック、石油・化学などが低下した。

先行きの販売価格BSI (全産業) は再び上昇し、「低下」超幅が僅かながら縮小する見込み。

			実 績			見道	重し
			10年			11年	
	1~3月	4~6月	1~3月	実績比			
全産業	△ 11.6	△ 9.6	△ 8.9	△ 9.6	△ 0.7	△ 8.8	0.8
製造業	△ 11.3	△ 6.6	△ 8.5	△ 9.4	△ 0.9	△ 8.0	1. 4
大 企 業	△ 8.5	△ 3.6	△ 6.1	△ 6.7	△ 0.6	△ 7.7	△ 1.0
中小企業	△ 12.3	△ 8.1	△ 9.5	△ 10.6	△ 1.1	△ 8.1	2.5
非製造業	△ 12.0	△ 13.6	△ 9.6	△ 9.8	△ 0.2	△ 9.8	0.0
大 企 業	△ 12.0	△ 12.3	△ 10.7	△ 5.9	4.8	△ 7.8	△ 1.9
中小企業	△ 12.0	△ 15.0	△ 8.1	△ 15.4	△ 7.3	△ 12.8	2. 6

			実 績			見追	重し
			10年			11	年
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	前回比	1~3月	実績比
食 料 品	△ 10.6	△ 9.1	△ 11.3	△ 7.9	3.4	△ 3.1	4.8
石油 ・化学	△ 4.6	△ 4.6	2. 4	0.0	△ 2.4	0.0	0.0
プラスチック	0.0	0.0	△ 11.1	△ 18.8	△ 7.7	△ 6.3	12.5
窯 業 ・ 土 石	△ 12.5	△ 19.3	△ 12.5	△ 11.6	0.9	△ 11.6	0.0
鉄鋼・非鉄金属	0.0	11. 6	△ 8.4	△ 4.6	3.8	△ 4.6	0.0
金属製品	△ 16.0	△ 6.0	△ 16.7	△ 12.5	4. 2	△ 14.3	△ 1.8
一般·精密機械	△ 25.0	△ 15.7	△ 15.7	△ 13.4	2. 3	△ 16.7	△ 3.3
電気機械	△ 16.7	△ 18.8	△ 6.3	△ 14.3	△ 8.0	△ 14.3	0.0
輸送用機械	△ 17.7	△ 3.6	△ 8.8	△ 10.0	△ 1.2	△ 10.0	0.0
その他製造	△ 6.3	△ 2.7	5.6	△ 8.8	△ 14.4	△ 3.2	5.6
建設	△ 23.6	△ 19.4	△ 19.5	△ 19.4	0. 1	△ 19.4	0.0
運輸・倉庫	△ 16.7	△ 14.3	△ 7.2	0.0	7. 2	0.0	0.0
卸売	△ 6.3	△ 11.1	△ 13.0	△ 10.0	3. 0	△ 4.0	6.0
小 売	△ 12.0	△ 13.4	△ 9.7	△ 4.9	4.8	△ 8.1	△ 3.2
ホテル・旅館	△ 20.9	△ 16.7	△ 5.6	0.0	5. 6	△ 8.4	△ 8.4
サービス	△ 6.8	△ 11.3	△ 2.9	△ 13.9	△ 11.0	△ 12.5	1. 4



6. 仕入価格実績・見通しBSI

仕入価格BSI(全産業)は6.4(前回比+1.2)と上昇し、水準も4期連続で「上昇」超となった。製造業が8.2(同+1.2)、非製造業も4.3(同+1.5)とともに上昇したが、非製造業の大企業は1.3(同 $\triangle 3.1$)と4期ぶりに低下した。業種別には、プラスチック、輸送用機械などは低下したが、運輸・倉庫、食料品、鉄鋼・非鉄金属、金属製品などは上昇した。

先行きの仕入価格BSIは上昇し、「上昇」超幅が拡大する見込み。

Γ				実 績			見通し		
				10年			11年		
	1~3月4~6月7~9月10~12月 前回比							実績比	
3	≧産業	4. 5	5. 2	5. 2	6. 4	1. 2	9. 0	2. 6	
	製造業	7. 7	7. 5	7. 0	8. 2	1. 2	11.5	3. 3	
	大 企 業	6.4	7.2	6.2	8. 7	2. 5	10.6	1. 9	
	中小企業	8.2	7.7	7. 3	8.0	0.7	11.9	3. 9	
	非製造業	0.0	2. 0	2. 8	4. 3	1. 5	5. 8	1. 5	
l	大 企 業	△ 3.9	△ 1.5	4. 4	1.3	△ 3.1	3. 3	2. 0	
L	中小企業	4.6	5.7	0.9	8.3	7.4	9.6	1.3	

(注) 仕入価格BSI=上昇-低下

			実 績			見追	ÍΙ
			10年			11	年
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	前回比	1~3月	実績比
食 料 品	10.6	△ 1.5	6.5	13. 7	7. 2	18.8	5. 1
石油 ・化学	△ 2.3	△ 4.6	0.0	2. 7	2. 7	11. 1	8. 4
プラスチック	10.0	13.7	10.0	0.0	△ 10.0	6. 3	6.3
窯 業 ・ 土 石	0.0	7.7	0.0	3. 9	3. 9	11. 6	7. 7
鉄鋼・非鉄金属	25. 0	30.8	8.4	13. 7	5. 3	31. 8	18. 1
金 属 製 品	11.4	5.8	7.2	12. 5	5. 3	9. 0	△ 3.5
一般・精密機械	△ 3.2	15. 7	9.4	13. 4	4.0	10. 0	△ 3.4
電 気 機 械	16. 7	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
輸送用機械	2. 9	7. 7	8.8	0.0	△ 8.8	△ 3.6	△ 3.6
その他製造	12. 5	13. 2	16. 7	5. 9	△ 10.8	9. 4	3. 5
建設	0.0	2.7	0.0	2. 7	2. 7	5. 3	2.6
運 輸 ・ 倉 庫	0.0	14. 3	0.0	16. 7	16. 7	8. 4	△ 8.3
卸 売	2.0	5.4	7. 2	7. 7	0. 5	15. 4	7. 7
小 売	△ 4.0	△ 5.0	3. 2	1.6	△ 1.6	4. 8	3. 2
ホテル・旅館	△ 8.4	4. 2	5. 6	8. 4	2.8	4. 2	△ 4.2
サービス	4. 4	1.7	0.0	1.4	1.4	0.0	△ 1.4

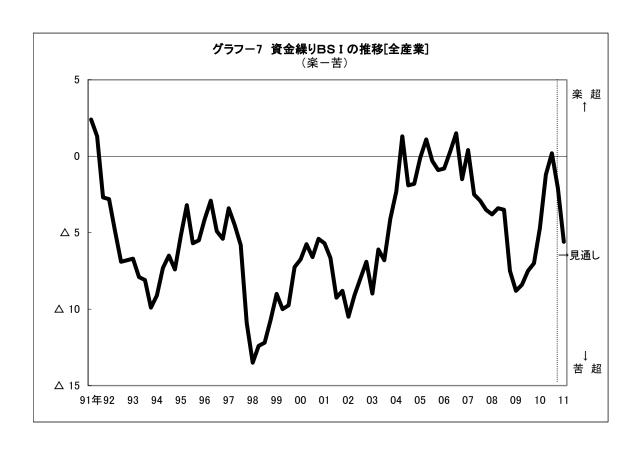
7. 資金繰り実績・見通しBSI(グラフ-7)

資金繰りBSI (全産業) は \triangle 2.1 (前回比 \triangle 2.3) と 7 期ぶりに悪化し、水準も 2 期ぶりに「苦しい」超となった。製造業が \triangle 2.5 (同 \triangle 2.5)、非製造業も \triangle 1.7 (同 \triangle 2.1) とともに悪化した。業種別には、プラスチック、金属製品などは改善したが、ホテル・旅館、小売、食料品などが悪化した。

先行きの資金繰りBSIは更に悪化する見込み。

Г			見通し			
					11年	
	1~3月4~6月7~9月10~12月前回比					1~3月 実績比
3	È産業	△ 4.7	Δ 1.2	0. 2	△ 2.1 △ 2.3	△ 5.6 △ 3.5
	製造業	△ 3.6	△ 1.5	0.0	△ 2.5 △ 2.5	△ 4.3 △ 1.8
	大 企 業	3. 3	2.8	6.4	3.0 △ 3.4	△ 1.0 △ 4.0
	中小企業	△ 6.2	△ 3.4	△ 2.5	△ 4.8 △ 2.3	△ 5.8 △ 1.0
	非製造業	△ 6.1	△ 0.8	0. 4	△ 1.7 △ 2.1	△ 6.9 △ 5.2
	大 企 業	△ 4.7	1.4	0.7	△ 0.6 △ 1.3	\triangle 2.4 \triangle 1.8
L	中小企業	△ 7.8	△ 3.0	0.0	\triangle 3.2 \triangle 3.2	\triangle 12.9 \triangle 9.7

			実 績			見通	il
			10年			114	Ŧ
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月 前[可比	1~3月	実績比
食 料 品	△ 6.1	△ 4.7	△ 3.4	△ 8.1 △	4.7	△ 4.8	3. 3
石油・化学	△ 4.6	△ 7.5	△ 2.4	△ 2.6 △	0.2	△ 5.3	△ 2.7
プラスチック	△ 5.0	△ 4.6	△ 5.0	0.0	5.0	△ 18.8	△ 18.8
窯業・土石	△ 4.2	7. 7	4. 2	3.9 △	0.3	△ 7.7	△ 11.6
鉄鋼・非鉄金属	8.3	0.0	0.0	△ 4.6 △	4.6	△ 13.7	△ 9.1
金 属 製 品	△ 13.7	△ 9.7	△ 7.4	△ 5.4	2.0	△ 3.6	1.8
一般・精密機械	△ 3.2	6.3	△ 3.2	△ 6.7 △	3. 5	0.0	6. 7
電気機械	5. 6	18.8	25. 0	21.5 △	3.5	21. 5	0.0
輸送用機械	0.0	3.6	3. 1	3. 3	0.2	0.0	△ 3.3
その他製造	0.0	△ 2.7	8.8	△ 3.0 △	11.8	△ 6.3	△ 3.3
建設	△ 7.2	△ 2.5	△ 4.6	△ 4.8 △	0.2	△ 19.1	△ 14.3
運輸 · 倉庫	0.0	△ 5.0	0.0	0.0	0.0	△ 4.6	△ 4.6
卸 売	△ 2.1	1. 9	3.7	2.0 △	1.7	△ 2.1	△ 4.1
小 売	△ 8.4	0.0	3. 2	△ 1.7 △	4.9	△ 3.3	△ 1.6
ホテル・旅館	△ 3.9	△ 16.7	5. 0	△ 4.2 △	9.2	0.0	4. 2
サービス	△ 8.7	3. 7	△ 2.5	△ 2.0	0.5	△ 8.4	△ 6.4



8. 設備投資動向(2010年度計画額)

10 年度設備投資計画額(全産業ベース、11 年 1 月調査、全回答先 324 社)は、09 年度実績額を+6.6%上回った。製造業は同 $\triangle 15.7\%$ 下回ったが、非製造業が同+16.3%上回った。

期初計画比(全産業)では同 \triangle 0.6%の下方修正となった。製造業が同 \triangle 1.0%、非製造業も同 \triangle 0.5%と僅かながら下方修正となった。

製造業では、大企業、中小企業とも 09 年度実績を下回った。製造業の中小企業は、期初計画額比でも△20.8%の大幅な下方修正となった。

設備投資動向(2010年度計画額)

(単位:億円、%)

09年度	10年度期初記	十画額	10年度12月末時点修正計画額			
実績額	実績額 09年度比			09年度比	期初計画比	
全 産 業 1136.1	1218.7	7.3	1211.3	6.6	△ 0.6	
製造業 344.3	293.2	Δ 14.8	290.4	△ 15.7	Δ 1.0	
大企業 313.4	257.9	Δ 17.7	262.4	Δ 16.3	1.8	
中 小 企 業 30.9	35.3	14.3	28.0	△ 9.4	△ 20.8	
非製造業 791.8	925.6	16.9	920.9	16.3	△ 0.5	

9. 雇用BS I

(1) 雇用実績・見通しBSI(グラフ-8)

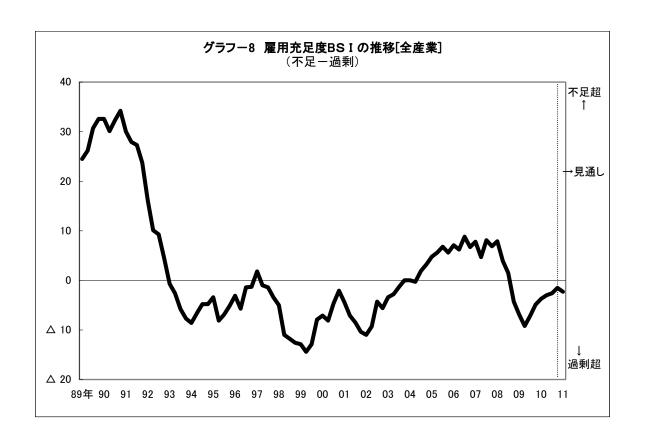
雇用BSI(全産業)は \triangle 1.5(前回比+1.1)と6期連続で改善したが、水準は9期連続で「過剰」超となった。製造業は \triangle 1.4(同+0.3)、非製造業も \triangle 1.6(同+2.2)とともに改善した。業種別では、石油・化学、サービス、窯業・土石などは「不足」超、一般・精密機械、電気機械、輸送用機械は「適正」、鉄鋼・非鉄金属、金属製品、ホテル・旅館などは「過剰」超となった。

先行きの雇用BSI(全産業)は「過剰」超幅が拡大する見込み。

Γ				実 績		見通し
				10年		11年
		1~3月	1~3月 実績比			
£	≧産業	△ 3.7	△ 3.0	△ 2.6	△ 1.5 1.1	△ 2.3 △ 0.8
	製造業	△ 5.7	△ 2.3	△ 1.7	△ 1.4 0.3	△ 3.0 △ 1.6
П	大 企 業	0.0	0.0	2. 4	2.1 △ 0.3	4.1 2.0
	中小企業	△ 8.0	△ 3.4	△ 3.2	△ 3.1 0.1	△ 6.3 △ 3.2
	非製造業	△ 1.2	△ 3.8	△ 3.8	△ 1.6 2.2	. △ 1.5 0.1
П	大 企 業	△ 5.0	△ 5.1	△ 6.1	△ 5.3 0.8	△ 5.6 △ 0.3
	中小企業	3. 6	△ 2.4	△ 0.9	3.8 4.7	4.4 0.6

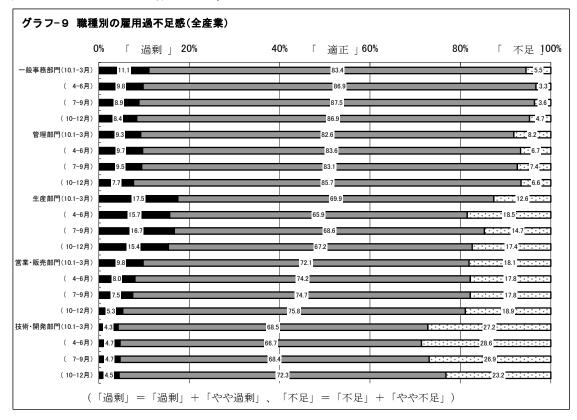
(注) BSIが大きいと雇用不足であることを表す

				見迫	重し		
			10年			11年	
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	前回比	1~3月	実績比
食 料 品	0.0	1.6	0.0	1. 6	1.6	1.6	0.0
石油 ・化学	0.0	2. 9	3.6	5. 6	2.0	5. 6	0.0
プラスチック	△ 10.0	0.0	0.0	△ 7.2	△ 7.2	△ 7.2	0.0
窯 業 ・ 土 石	0.0	△ 4.6	0.0	4. 2	4. 2	△ 4.2	△ 8.4
鉄鋼・非鉄金属	△ 8.4	△ 12.5	△ 4.2	△ 15.0	△ 10.8	△ 15.0	0.0
金属製品	△ 15.8	△ 14.3	△ 11.6	△ 10.5	1. 1	△ 5.8	4.7
一般・精密機械	△ 14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 14.3	△ 14.3
電気機械	0.0	12.5	18.8	0.0	△ 18.8	△ 10.0	△ 10.0
輸送用機械	△ 11.6	△ 4.2	△ 8.4	0.0	8.4	△ 3.6	△ 3.6
その他製造	0.0	0.0	0.0	3. 9	3. 9	6.3	2.4
建設	0.0	△ 11.1	0.0	△ 3.1	△ 3.1	5. 0	8.1
運 輸・ 倉 庫	0.0	△ 7.2	△ 11.1	△ 5.0	6.1	△ 5.0	0.0
卸 売	△ 7.1	△ 8.0	△ 4.4	△ 4.6	△ 0.2	△ 4.8	△ 0.2
小 売	△ 2.2	△ 3.7	△ 6.0	△ 3.5	2. 5	△ 1.8	1.7
ホテル・旅館	△ 8.4	△ 4.2	△ 5.6	△ 8.4	△ 2.8	△ 8.4	0.0
サービス	3. 7	4. 2	△ 1.6	5. 0	6.6	0.0	△ 5.0



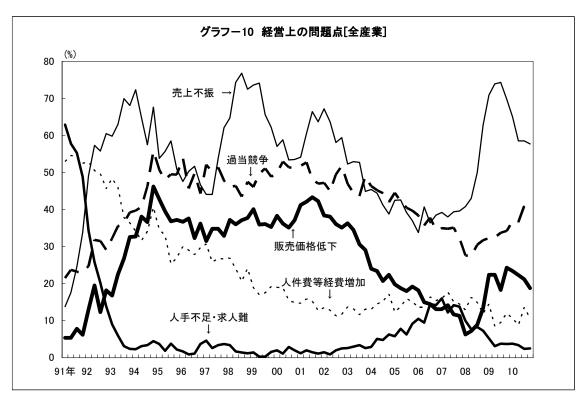
(2) 職種別の雇用過不足感(グラフ-9)

職種別にみると、全部門で「雇用過剰」を訴える向きが減少している。一般事務、生産、営業・販売部門では 雇用不足を訴える向きが増えている。



10. 経営上の問題点(グラフ-10)

経営上の問題点としては、「過当競争」をあげる先が増加している。



(森 康棋)

OBSIとは

- ・BSIとは Business Survey Index (業況判断指数)の略。企業経営者の業況に関する実績判断や見通し、収益実績や見通しについて、「上昇・増加・好転」、「不変・横ばい」、「低下・減少・悪化」という3つの選択肢に対して回答を求め、これを数値で表したものである。
- BSIは次の式で求める。
- ・A=「上昇・増加・好転」、B=「不変・横ばい」、C=「低下・減少・悪化」とすると、 A+B+C=100とした時、BSI=A+1/2B-50=1/2(A-C)
- ・この結果、BSIがプラスならば上昇、マイナスならば低下ということになり、最高値は50、 最低値はマイナス50になる。2010年10~12月期の全産業の業況判断を例にとると、BSIは \triangle 1.9であるが、これは「好転」企業の割合18.7%、「悪化」企業の割合22.4%であることから BSI= (18.7-22.4) ×1/2= \triangle 1.9となる。ただし、在庫状況、雇用充足度の場合は、 BSIが大きいと在庫過大、小さいと雇用過剰であることを表す。

業種別・本社所在地別・規模別回答企業数

(単位:社)

	合計	本社別	听在地		規模
	日刊	県内	県外	大企業	中小企業
全産業	324	276	48	139	185
製造業	167	137	30	53	114
食料品	33	28	5	11	22
石油化学	19	13	6	10	9
プラスチック	8	6	2	1	7
窯業土石	13	11	2	4	9
鉄鋼非鉄	11	11	0	2	9
金属製品	28	22	6	8	20
一般精密	15	13	2	4	11
電気機械	7	5	2	3	4
輸送用機械	16	14	2	6	10
その他製造	17	14	3	4	13
非製造業	157	139	18	86	71
建設業	22	21	1	7	15
運輸倉庫	12	12	0	4	8
卸売業	28	24	4	10	18
小売業	32	27	5	25	7
ホテル・旅館	12	9	3	10	2
サービス業	51	46	5	30	21

注)大企業、中小企業の区分は下記による。

大企業…資本金1億円以上。ただし、卸売業は5,000万円以上、小売業、ホテル・旅館業、サービス業は3,000万円以上とする。

中小企業…資本金1億円未満。ただし、卸売業は5,000万円未満、小売業、ホテル・旅館業、サービス業は3,000万円未満とする。

調査要領

- 1. 対象企業… 千葉県内に本社または 事業所を有する企業
- 方 法… 郵送によるアンケート 方式
- 3. 実施時点… 配布:2010年12月初 回収:2011年1月初
- 4. 回答状況… 調査対象企業 730社 内有効回答数 324社 有効回答率 44.4%
- 5. 項目および対象期間
 - ① 2010年10~12月期の業況実績
 - *前年同期比

売上、生産、操業度、受注、 在庫、収益、資金繰り、雇用

*前四半期比

業況判断、販売価格、仕入価格

- ② 2011年1~3月期の見通し
 - *前年同期比

売上、生産、操業度、受注、 在庫、収益、資金繰り、雇用

*前四半期比

業況判断、販売価格、仕入価格

③ 設備投資

2009年度実績額

2010年度期初計画額

2010年度12月末時点修正計画額